

# しとが咲くまち



HITACHINAKA CITY  
ひたちなか市



贈る



伝える



タネをまく

# ひとが咲くまち

タネから育てた1本の苗が  
 美しい花を咲かせ  
 人々に笑顔をもたらしてくれるように、  
 人生に彩りが生まれ、豊かな暮らしの花が  
 ずっと咲きほこる  
 まちの未来をみつけにいきましょう



守る



育てる



あげる



ひとが咲くまち。ひたちなか

このロゴマークには、ひたちなか市が心地よいまちになるために自然とひとが寄り添い、成長していくという想いが込められています。市の頭文字「h」で表現し、この先の大きな成長を意図した表現になっています。



# Hitachinaka city

## 花を咲かせる 豊かな土壌づくり

*Industry · Work Category*

地域経済の活性、働く場所、  
にぎわうまちづくり



## 新しい芽から 元気なつぼみを育てる

*Childcare support*

子育て世代に選ばれる  
取り組み



## 彩り豊かな暮らしとまちづくり

## ずっと咲き続ける 元気とエネルギー

*Welfare · Volunteer*

高齢者・介護  
生活支援  
介護予防の取り組み



## ゆたかな成長を 守るために

*Safety · Security*

安心して暮らしやすい  
地域社会づくり  
防犯・防災対策



## 未来に贈る 創造の花束

*Create · Share*

まちのいいところ  
未来につなげる  
情報発信





# 暮らしに花を咲かせる 豊かな地域産業

産業・仕事 Industry·Work Category



## 創業スクール

School for business launch tactics



経営や財務などの基礎知識から実践的なビジネスプランの作成まで、起業に役立つ知識とスキルの習得を専門家がサポートします。



## 産業・仕事の ポイント!

ほしいもづくりをはじめとする、地域に根づいた産業。まちの資源を活かした、新たな挑戦や起業・創業。頑張る人や企業を全力で支援し、豊かで活力あふれるまちづくりを目指します。



### 日本一の生産量を誇るほしいも

Dried sweet potato boasting the highest production in Japan

ほしいも三ツ星生産者認定や品評会開催など、産地のさらなる発展を目指しています。

### 魚食の普及推進に関する条例

Ordinance on promoting the spread of fish food in Hitachinaka city

「魚食普及推進の日」などを条例で定め、魚食の普及を通じた健康づくりや食育を推進しています。



# Q. 自分のお店を開業できますか？

## A. 起業を応援・支援する事業があります！

「独立して事業を始めたい」「お店を開きたい」などあなたの夢を応援！  
創業までの各ステージに合わせ、関係機関と連携して創業を支援します。

### 創業スクールを受講し、事業の法人化を実現

住宅や店舗の新築、リノベーションなどを手がける建築設計事務所を経営しています。もともとは妻と娘による個人事務所として起業したもので、家族のこれからについて話し合うなかで私も事業に加わり法人化する道を選ぶことに。妻に誘われ参加した創業セミナーで地元企業の創業者や経営者のお話を聞いたことでより意欲が高まり、創業スクールの受講へ進みました。税金や法律などの基礎知識に加えて先輩方の貴重な経験談も聞くことができ、非常に内容の濃い9日間でした。卒業後も同期生や先生方との交流は続き、良い刺激や有益な情報ももらっています。



#### PROFILE

T'Design 株式会社  
佐藤 勝哉さん

デザイン関係や官公庁相手の仕事などさまざまな経験を重ね、東大島にて家族とともにT'Design 株式会社を設立。平磯地区をアートの再生させる地域おこしプロジェクトにも注力している。

### 産業活性化コーディネーター

産業活性化コーディネーターは、中小企業支援のために活動している専門家です。企業の御用聞き、困りごとの解決のお手伝いをしています。経営者は、自らが最終的な判断を求められた時の相談相手を必要としていて、これまでも異業種の専門家である私たちからのアドバイスが新たな発想に繋がるがありました。これからも、私が培ってきた経験や知識を活かし、中小企業の経営者に寄り添い、地域産業の活性化に役立てていきたいと思っています。



#### PROFILE

小瀬 勝美さん

ひたちなか市内の企業を定年退職後、令和5年より産業活性化コーディネーターとして活動を開始。中小企業への役立つ情報提供など、さまざまな支援を行っている。



### 茨城港常陸那珂港区 Ibaraki port Hitachinaka District

世界各国との輸出入拠点となっており、まちの産業発展を象徴する存在です。

### 茨城県オリジナル米「ふくまる」

Production of Ibaraki original brand rice Fukumaru

農業等を軽減した大粒のトップブランド米「特裁・特選ふくまる」を生産しています。



### 空き店舗チャレンジショップ

Assistance for entrepreneurs opening in vacant shop spaces  
魅力ある商店街の形成を推進するため、空き店舗への新規出店者に対して経営支援を行っています。



# 元気にのびのびと 個性豊かなつぼみを育てる

子育て支援 Childcare support



## 東石川保育所

Higashiishikawa nursery school

市内に5カ所ある公立保育所の一つ。  
東石川保育所では、病後児保育や子育て支援講座の実施もあり、地域一体となって子育て支援を行っています。



## 子育て支援の ポイント!

令和5年度、子ども・子育て支援に係る施策を集約した新たな組織として「子ども部」を設置しました。子育て奮闘中の職員も多く、特に女性が多く在籍しています。経験を活かしながら、保健と福祉双方の観点できめ細やかな支援を行っています。



## 子育て支援コンシェルジュ

Childcare support concierge

「ひたちなか市で子育てを楽しもう!」をコンセプトに、市内のお出かけスポットや便利なコンテンツなどの情報を発信中です!

## 子育て支援センター ふぁみりこ

Childcare support center

0歳～就学前のお子さんと保護者が気軽に立ち寄り、安心して過ごせる場所です♪



# Q. 安心して子育てできるの？

# A. たくさんの子育てサポートがありますよ！

子育て世代に選ばれるまちを目指し、ライフステージごとに切れ目のない支援ができるよう、さまざまな事業に取り組んでいます。

## ー令和5年度スタートー 子ども家庭センターをご利用ください

すべての妊産婦、子育て世帯、困難を抱える子どもやその家庭を、一体的かつ切れ目なく支援するため「子ども家庭センター」を子ども未来課内に設置しています。妊娠期の面談や乳幼児家庭全戸訪問、乳幼児健診や子どもに関する悩み相談、虐待通告など、常に家庭に寄り添い、気軽に相談できる環境の整備に取り組んでいます。相談は保健師や管理栄養士、子ども家庭支援員等がお受けします。一人で悩まず、お気軽にご相談ください。



### PROFILE

子ども未来課 保健師  
小森 佑香さん

趣味はカフェ巡りで、市内のお気に入りのお店で休日をゆったりと過ごしています。

子ども未来課 保健師  
高橋 枝吏子さん

大好きなお菓子作りに日々挑戦中！「おいしいね！」の笑顔が一番うれしいです。

## ー子育て中のママをサポートー ホームスタート（家庭訪問型子育て支援）

市の乳児家庭訪問や乳幼児健診でホームスタートの存在を知り、はじめは「私なんか頼んでいいのかな？」と迷いながらも申し込みました。ゆっくり話を聞いてもらったり、息子と遊んでもらっている間に大好きな料理ができたし、私にとってとても助けになりましたし、一緒にいてもらうことで気持ちが楽になりました。ピジターさんには感謝の気持ちでいっぱいです。無料で利用できますし、子育てにちょっとでも悩みのあるママには、ぜひ利用してもらいたいと思います。



### PROFILE

添田 葉月さん 楓真くん

15歳と1歳のママです。高橋さんと、長男の受験の悩みから、次男の離乳食のメニューまで、色々な話をして楽しかったです！

ホームピジター 高橋 紀子さん

3人の子どもの母です。子どもたちが大きくなり手が離れてきて、私にも何かできるかな…という思いからピジターになりました。一緒に過ごす2時間、あつという間の時間だったなあ～と思っていただけけるような楽しい時間を作りたいです。



### スマイル・ペアレンティング講座 Smile Parenting course

子どもの気持ちに共感し、落ち着いて子どもと関わるヒントを実践的に学びます。

### 子育てサロン

Childcare salon

身近な場所に親子が集って、おしゃべりしたり遊んだり。仲間づくりと情報交換の場所。



### 子どもの居場所（みんなのたまり場） Place for children

放課後や休日に子どもたちが集まり、主体性を大切にしながら生きる力を育みます。



# 誰もが健やかにいきいきと 安心して暮らせる地域へ

福祉・ボランティア Welfare・Volunteer



**高齢者サロン** Elderly salon  
 高齢者の方が集まり、おしゃべりやお茶飲み、体操、ゲームなどを通して楽しく交流し、みんなで過ごす居場所。季節の行事や出前講座、子どもとの交流イベントを行っているサロンもあります。



**福祉のポイント!**

年をとっても、障害があっても、だれもが住み慣れた地域で自立した生活を送れるよう、さまざまな支援を行っています。民間事業者と連携した買い物支援や、高齢者の居場所づくりなど、今後もサービスの充実を図ります。



**スマイルあおぞらバス**  
 Smile aozora bus  
 公共施設・病院・駅などを通る、毎日運行のコミュニティバス。車いすにも対応しています。

**障害者(児)への支援**  
 Support for people with disabilities  
 障害のある方が必要とする福祉サービスの提供に努め、自立した生活が実現できるよう支えます。



# Q. 老後も安心して暮らせますか？

## A. 体操教室や買い物支援など多くのサポートがあります

介護予防のための教室や、ひとり暮らし高齢者の生活援助、新しく始まった移動スーパーなど多岐にわたる事業で、市民一人ひとりがいつまでも自分らしく暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

### ー20周年を迎えますー ひたちなか市独自の「元気アップ体操」

ひたちなか市では、現在37自治会で「ときめき元気塾」という体操教室を開催しており、地域の方と一緒に元気アップ体操やレクリエーションなどを行っています。その運営や体操指導などを行う元気アップサポーターとして長年活動を続ける中で、参加者のみなさんとの交流も深まり、外出先で顔を合わせるとおしゃべりする中に、毎回参加してくれる皆勤賞の方もいて、みなさんの「ここへ来るのが毎月の楽しみ」「ずっと続けてね」という言葉が活動の原動力になっています。地域のみなさんの健康づくりをお手伝いできるよう楽しく活動を続けています。



#### PROFILE

元気アップサポーターの会長 沼尻 輝美さん

ひたちなか市出身。東大島自治会の保健推進委員として活躍し、自治会長の依頼を受けて元気アップサポーターとなる。ときめき元気塾の立ち上げから携わり、地域に寄り添った活動を続ける。

### ー交流の場としても嬉しいー (株)カスミの「移動スーパー」

数年前に山間部の地域で見かけた移動スーパーが、もうひたちなか市にもやってきたのかと驚くと共に、気軽に買い物ができる環境が増えることに喜びを感じます。免許返納などで行動範囲が限られてしまう高齢者が増える中、身近な場所まで来てくれる移動スーパーは本当にありがたいもの。商品を自分の目で見て選ぶのが嬉しいですね。店員さんと会話したり住民同士で交流したり、憩いの場としてこれからさらに活躍してくれることを願っています。



#### PROFILE

高齢者クラブ連合会会長 若林 文喜さん

令和5年に連合会会長に就任。高齢者が住み慣れた地域で、生きがいのある毎日を通越せるよう、スポーツや世代間交流活動など、さまざまな活動を行っています。



民生委員・児童委員  
Welfare・Children's commissioner

医療や介護、子育ての不安など、生活の中での困りごとを聞き、関係機関へつなぎます。

#### シルバーリハビリ体操教室

Rehabilitation Gymnastics

身体機能の維持増進を目的に、自治会やコミュニティセンターなど市内約80カ所で行っています。



オレンジカフェ（認知症カフェ）  
Alzheimer Cafe

認知症のご本人や家族など、誰でも参加できる交流の場。初めての人も大歓迎です。



# 互いを思いやり支え合う 安全・安心の地域づくり

安全・安心 Safety・Security

## 防犯パトロール Crime prevention patrol

小学生の下校時の見守りや街灯・歩道の不具合の早期発見、ビブスを着用した「目に付く防犯活動」などで地域の安心を守ります。



## 安全・安心の ポイント!

災害に強く、事故や犯罪のない、安全・安心な毎日を送ることのできるまちを目指して自助・共助・公助の考え方に基づき、いざという時に備える取り組みを進めています。



### 新上坪浄水場

New Kamitsubo water purification plant construction

非常時に72時間稼働する発電設備を備えるなど「施設の強靱化」を図った新しい浄水場に生まれ変わりました。

### 治水対策事業を強力に推進

Strongly promote against measures flood control business

中丸川流域における浸水被害軽減プラン（国土交通省「100mm/h安心プラン」登録）を推進。



# Q. 防犯や防災の対策はしていますか？

## A. 地域を見守る体制があります！

自分たちの暮らす地域の安全は、ご近所さんが手を取り合って守る！  
自治会やボランティアが率先して活動し、まちの安全・安心を支えています。

### より良い地域づくりを目指す自治会活動

自治会の活動は、「地域の誰もが暮らしやすいまちづくり」を目指すためのものです。ご近所さん同士が協力し合って防犯や防災、交通安全や環境美化などに取り組むほか、お祭りや運動会、敬老会やサロン喫茶など親睦を深める行事の開催も大切にしています。自治会はさまざまな地域活動の調整役を担う組織であり、核家族化の進んだ現代社会においては住民同士の「生きたつながり」を深める役割としてますます重要になっていると感じています。保育所や学童クラブ、PTAや子ども会とも連携を取り、お互いさまの心で支え合える地域社会をつくっていきたくです。



#### PROFILE

ひたなか市自治会連合会  
会長 坂井 久彦さん

定年退職を機に「これまで長くお世話になった地域の役に立ちたい」との思いから自治会活動に参加。市役所など行政とも連携を取りながら、地域社会全体の課題にも目を向ける。

### まちを歩いて安全を守る防犯パトロール隊

平磯地区学童防犯パトロール隊は平成18年に発足し、小学生の下校時刻に合わせた、通学路周辺のパトロールなどを行っています。交差点や横断歩道での見守りや子どもたちへの声掛けのほか、街灯が切れている、側溝のフタが割れているなど、まちなかに危険や異変がないかを日常的にチェックする役割も果たしています。ボランティアとして活動するメンバーは定年退職を迎えたシニア世代が中心で、毎日約30分のパトロールは健康づくりや仲間との交流の機会にもなり、何より孫と同世代のかわいい子どもたちの安全を守る活動に大きなやりがいを感じています。



#### PROFILE

平磯自治会長  
関根 文明さん

自治会活動の一環として防犯パトロール活動にも取り組む。自治会長として地域の駐在所とも連絡を取り合い、不審者や害獣などの情報を共有しながら地域生活の安全を守る。



#### 市民参加型の総合防災訓練

Citizen participation type comprehensive disaster prevention drill

自主防災会、消防団、関係団体と連携して訓練を行い、防災体制の強化に努めています。

#### 交通安全教育指導員による教室

Traffic safety class

幼児から高齢者までの段階別の教室を開催し、交通安全教育を行っています。



#### 新消防庁舎の建設

Construction of new fire department building

大規模災害時にも消防活動拠点の機能を維持し、住民の安全安心を守るため消防庁舎の建替えを進めています。



# 未来につなぐ 創造と魅力発信のまちづくり

創造・発信 Create・Share



## いいとこ発信隊

litoko hasshintai

おいしいグルメや素敵な風景、輝くひとや旬の話題など、市民サポーターがそれぞれの視点からまちの魅力を発掘＆発信します。



## 創造・発信の ポイント!

「ひとが咲くまち。ひたちなか」というキャッチコピーのとおり、市に関わる方が、まちに対して誇りや愛着を感じ、いきいきと自分らしく花を咲かせることができるよう取り組みを進めています。



ひとが咲くまち。ひたちなか

## シビックプライド

Civic Pride

市では、まちへの誇りや愛着、共感を持ち、自発的にまちをよくしようとする気持ち「シビックプライド」を高めるまちづくりを進めています。

令和3年には市民の皆様と共に「ひとが咲くまち。ひたちなか」というキャッチコピーとロゴマークを作成し、積極的に活用することで、シビックプライドの醸成を図っています。

# Q.市の魅力ってどんなところ？

## A.市民一人ひとりが輝けるまちです！



市内のイベント、グルメ、旬の話題など「ひたちなか市の今」を、市民サポーター「いいとこ発信隊」が発信しています！

### 魅力的な情景を伝える「いいとこ発信隊」

社会人大学時代に、研究課題のために市役所の方とやりとりしたことがきっかけで地域と関わる活動に興味を持つようになりました。現在は県外で暮らしていますが、仕事が休みの日には友人に会うため、そしていいとこ発信隊の活動をするためにひたちなか市を訪れています。いずれは戻ってきたいと考えているくらいこのまちが好きで、とくに阿字ヶ浦の海は大好きな場所。住んでいたときには意識していなかった風景がじつは魅力的な情景だと気付くことも多く、外からの視点をいかした活動を通じて県外の人にもひたちなか市の魅力を伝えていきたいですね。



#### PROFILE

いいとこ発信隊  
まっちゃん

愛知県出身。九州、北陸での学生生活を経てひたちなか市へ。その後、市外へ転居したことで市の魅力を再認識し、いいとこ発信隊に参加。地域貢献活動団体の立ち上げを計画中。

### 自転車で軽快に市内を巡り「いいとこ」を発信

趣味であり日常の移動手段でもある自転車で市内を巡り、「いいな」と感じた景色やお店などを紹介しています。移住してきた当初は住むための場所でしたが、地域のおまつりや日常生活のなかで近所さんのあたたかさに触れ、今ではひたちなか市が大好きに。いいとこ発信隊の活動をはじめたことでアンテナの感度が上がり、いつもの場所にもたくさんの発見があることに気付きました。私たちの投稿を見てひたちなか市の魅力を知ってもらい、みなさん自身の目線で「ここもいいよ」とお気に入りのを見つけるきっかけになればうれしいです。



#### PROFILE

いいとこ発信隊  
ちひろ

北海道出身。結婚を機にひたちなか市へ移住し、ひとのあたたかさや暮らしやすさを実感したことで「もっといいとこ」を自分の目と足で見つけたい」と、いいとこ発信隊に参加。



#### ひたちなか BRIDGEプロジェクト Hitachinaka BRIDGE Project

大学等への進学により市外や県外で生活するひたちなか出身学生と、地域活性化やまちづくりに関心をもつ都市部学生が一緒になって、ひたちなかの魅力と課題に向き合い、未来への一歩を描くためのプログラムです。

SDGsとも関連させ、サステナブルな関係づくり・まちづくりに積極的に取り組む地元企業や地域のキーパーソンが伴走しながら、市内でのフィールドワークを通して得た気づきをもとに課題解決に向けた提案を行っています。



#### ひたちなかファンベース 「Love Hitachinaka」 Love Hitachinaka: The Hitachinaka Fan Base

市が大切にしている「価値」を支持するファンと一緒に、まちの未来の価値を共創していくため、ひたちなか市が好きで何か関わりたいと思っている人が集まり、つながっていくプラットフォームを構築しています。

ファンベースに登録いただいた方を対象に、ファンミーティングなどを開催し、ファン同士のつながりの機会を創出しています。

ひたちなか市は待機児童ゼロ。  
共働き世代も安心して子育てで  
きる環境が整っています。

つだ保育所  
川木 郁香さん



笑顔が  
うれしい!  
毎日充実  
しています



きれいな海岸が  
大好きです



ひたちなか市の魅力は海が  
あること。いつでも海へ行っ  
て遊ぶことができるまちって  
最高です!

堀口小学校  
樫村 ひよりさん



見つけた!  
味いた!  
私たちの

C i V i C

市の魅力を見つけない! 伝えたい! 守りたい!

歴史って知るほど  
ワクワクドキドキが  
いっぱいです

ひたちなか市は、遺跡が多く発  
見されている歴史深いまちで、  
昔から人が住みやすい地域だっ  
たということが分かっています。  
市内を歩いて、茨城の歴史や文  
化に触れてみませんか?

埋蔵文化財調査センター  
稲田 健一さん



毎年、市内全域で住民参加  
型の防災訓練を実施してい  
ます。これからも地域ぐるみ  
で防災意識を高めていきた  
いです。

市毛南自治会  
橋本 和雄さん

町内で  
何か困ったら  
いつでも相談してよ



コキアは毎年  
植え替えして  
いるんですよ



四季折々の花景色が楽しめる  
国営ひたち海浜公園にぜひ  
ひいらしてください。

ひたち公園管理センター  
田野 瑞季さん



公式Instagram Love&Peace  
Hitachinaka Lifeを見てください!  
市の魅力が詰まっています!

いいとこ発信隊  
ほんさん



魅力  
いっぱい  
SNSで  
発信!

# PRIDE

シビックプライド

市民のみなさんに地域愛と誇りを聞きました!

子育ても安心!  
住みやすいまちが  
お気に入り!



市内には子どもと一緒に  
出かけたい公園がたくさん  
あります。思いっきり遊べ  
る近所の公園は、家族みんな  
のお気に入りの場所です。

主婦  
阿部 あゆみさん



江戸時代から300年以上続  
く「みなと八朔まつり」が大好  
きです。これからも地域の伝  
統が続いてほしいです。

那珂湊中学校  
佐々木 風牙さん



夢は高校柔道で  
日本一!